実用新案公報

実用新案出願公告

昭33-10983

出願 昭 31.4.11 実願 昭 31-18180 公告 昭 33.7.28

出願人 考案者

川崎市溝の口192 信 四 郎 大 瀧

代理人 弁理士

男 外2名 市 Ш

(全2頁)

## 器 重 蓋 容

## 図面の略解

第1図は一部を切断した本案二重蓋容器の正面 図、第2図はその平面図で、第3図は外蓋を取外 ずした状態を示す斜面図である。

## 実用新案の説明

本案はバター、マーガリン、ジヤム、アイスクリ ームその他の食品或は各種の物質を収容するのに 滴する二重蓋容器の改良構造に 関するものであ る。

図面において1はカップ状をなす容器主体で、 その内側に内蓋2を嵌込むと共にその上端部外間 に鍔縁3を設ける。この鍔縁3は外方がやや低く なるように傾斜させるのが好もしい。4は容器主 体1の上部にかぶせる外蓋で、その周縁には容器 主体1に設けた鍔縁3に重ねてこれと接着せしめ るための鍔縁5を設ける。

本案の容器は以上のように構成 され ているの で、容器主体1内に収容物を充塡し、内蓋2を嵌 込んだ後、容器主体の上部に外蓋4をかぶせ、そ の鍔縁5を容器主体の鍔縁3の上に重ね両者を接 着させれば容器は完全に密封される。

なお容器主体 1、内蓋 2、外蓋 3 は収容する物

品の性質に従つて適当に選ぶもので例えば防水耐 油耐酸等の処理を施した厚紙合成樹脂その他適宜 の材料を以て作製する。又鬱縁 5,3 の接着にはこ れら材料の性質に応じて最も適切な接着剤又は接 着手段を選ぶものとする。

本案の容器は以上のように構成されているの で、その構造極めて簡素で安価に提供し得るのみ ならず二重蓋による完全密封のため内容物の保存 を良好ならしめると共に容器自体の強度を増すこ とができるもので実用上まことに有益である。又 内蓋と外蓋との間の空隙部は広告や説明書の類又 は内容物を使用するとき必要な附属品、例えばス プーンなどを収納するのに利用することができて **基だ便利である。なお使用に当つては接着した鍔** 縁の基部を鋏等で切取つて外蓋を取去り内容物の なくなる迄内蓋を使用するものとする。

## 登録請求の範囲

図面に示すように内側に内蓋2を嵌込みその上 端部外周に鍔縁3を設けた容器主体1の上部に外 蓋4をかぶせ、外蓋4の外間に設けた鍔縁5を前 記容器主体に設けた鍔縁3に重合接着して成る二 重蓋容器の構造。

第1図

